

# 令和4年度活動報告



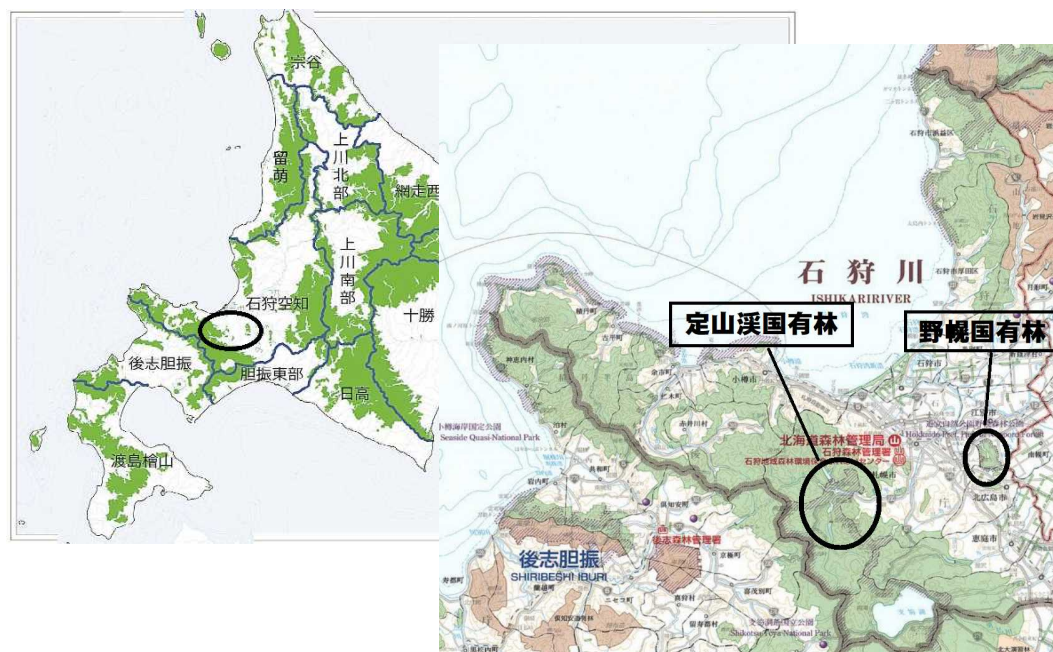
令和4年8月 札幌水源の森づくり 2022 より

林野庁 北海道森林管理局

石狩地域森林ふれあい推進センター

全国の森林面積の3割を占める国有林を管轄している林野庁では、全国に9箇所（北海道森林管理局管内に4箇所）の森林ふれあい推進センターを設置し、それぞれの地域の特色を活かし、国有林野を活用してNPO団体等が行う自然再生活動や生物の多様性の保全活動、学校等が行う森林環境教育等に対して、技術的な指導や情報の提供等の支援を行っています。

## 石狩地域森林ふれあい推進センターの活動区域



石狩地域森林ふれあい推進センターは、豊富な森林資源と多様な森林景観に恵まれた山岳林等にある定山溪国有林と都市近郊の丘陵森林である野幌国有林を主たるフィールドとして、様々な活動を行っています。

国有林では、札幌市の「水源の森」である豊平川源流部において、苗木の植栽から保育作業等を市民・ボランティア団体等と一緒に取り組んでいます。また、森林環境学習の場として、札幌市立定山溪小学校・中学校と定山溪の森林をフィールドにした植林活動や環境保全活動等に取り組んでいます。

野幌国有林では、平成16年9月に発生した台風により、約77haにおよぶ風倒被害を受けた野幌森林公園において、森林再生に向けた取り組みを行っています。

また、様々な機関等からの要請に応え、協力しながら支援活動等を行っています。

一昨年度、昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ほぼ全てのイベントが中止になりましたが、今年度は、関係機関等の協力を得る中、感染防止対策を講じながら予定していたイベント等を開催することができました。

# 定山溪国有林での取り組み

## 札幌水源の森づくり

豊平川源流部に位置する定山溪国有林は、札幌市の「水源の森」として、札幌市民約196万人の生活を支える水道水の源として、おいしい水を育む重要な役割を果たしています。

平成16年から取り組んでいる「札幌水源の森づくり」では、札幌市内中心部で一般参加者にポット苗木を作製してもらい、「水源の森」への植栽はボランティア団体・協力機関で行って来ました。

### 令和4年7月20日(水) 水源の森の下刈り作業

これまで「札幌水源の森づくり」に参加された皆さんで作製した苗木は、「水源の森」(定山溪ダム上流の国有林)に植栽してきました。

植栽後の手入は、石狩森林管理署と協定を結んでいる「北方創森塾」と当センター職員で下刈りを実施しました。



[下刈り作業の様子]

### 令和4年8月27日(土)「札幌水源の森づくり 2022」

札幌市創成川公園・狸二条公園を会場に、札幌市と共同主催でボランティア団体等の協力を得て、3年ぶりに開催することができました。

当日は雨の心配される空模様でしたが、イベント開催中は曇り空ではあったものの、多くの方々の来場があり、再生ダンボールで出来た「カミネッコ」(故 東三郎北大名誉教授考案)を活用したポット苗木(トドマツ、ミズナラ、ヤチダモ)を200個作製しました。



[会場内の様子]





[メッセージが書かれた苗木 200個]



[イベント参加者と記念撮影]

## 令和4年9月29日（木） 水源の森に苗木を植栽

8月27日に札幌市内中心部で開催した「水源の森づくり2022」に参加した皆さんが作製したポット苗木は、定山溪の水源の森にボランティア団体や協力機関で植栽しました。

当日は秋晴れの下、気持ちの良い汗を流しながら200個の苗木を植栽しました。



[仮置きしていた苗木]



[植栽の様子]

## 地域のもりから学ぶ森林づくり

地域に根ざした取り組みとして、札幌市立定山溪小学校・中学校と「地域のもりから学ぶ森林づくり」を定山溪国有林で実施しました。

近隣の自然をフィールドとして、定山溪小学校（5・6年生）、中学校（全学年）を対象に森林教室を開催しました。年度当初の5月に開催を予定していた小・中学校合同の花の生育調査と保護活動、その後の森林教室と今年度の活動内容等を地域の皆さんに紹介する「森づくり活動発表会」を開催することができました。

### 令和4年5月12日（木）第1回森林教室「身近な自然を観察しよう・保護しよう」

定山溪中学校が保護活動をしている三笠緑地において、中学校と小学校（5・6年生）の合同で、植生の開花調査を実施しました。この植生調査は環境保全活動の一環として、平成25年から継続して実施しています。また、調査終了後、中学生は環境保全活動の看板を設置しました。



[センター職員から調査方法を説明]



[調査の様子]



[ドローンからの空撮]



[中学生による看板設置]

### 令和4年6月28日（火）第2回森林教室「子ども樹木博士認定会」

小学校5・6年生を対象にした森林教室を開催しました。当日は降雨のため、屋外で予定していた森林教室を取り止め、小学校内で「子ども樹木博士認定会」を実施しました。

前段、当センター職員から、樹木の葉の形や特徴などを説明した後、10種類の葉から樹木の名前をいくつ識別できたか、正解数に応じて、級別の「子ども樹木博士」認定書が授与されました。



[手にとって観察]



[子ども樹木博士認定会の様子]



[識別試験の葉]



[子ども樹木博士認定書の授与]

**令和4年7月14日(木) 第3回森林教室「夢の森」づくり活動区域で森林づくり体験**

中学校が森林教育の活動の場としている「夢の森」を整備しました。

天気にも恵まれた中で植栽箇所の草刈りや歩道の修繕、巣箱の設置などを実施しました。



[広場の草刈り]



[植栽箇所の下草刈り]



[草刈り後にウッドチップを散布]



[作業の様子をドローンで撮影]

### 令和4年9月8日(木) 第4回森林教室「夢の森」づくり活動区域で森林づくり体験

「夢の森」の整備として、降雪で傷んだエゾシカ食害防止柵の撤去とニセアカシア（外来種）の除去、植栽箇所の生育調査を実施した後、新しく作製した樹名板の設置を行いました。

清々しい秋晴れの下、今年度最後の野外活動も予定通り終了することができました。



[ニセアカシアの除去]



[エゾシカ食害防止柵の撤去]



[植栽木の生育調査]



[設置した樹名板]

## 令和5年2月22日(水) 「森づくり活動発表会」

定山溪中学校の活動を紹介する「森づくり活動発表会」を開催しました。今年度はコロナ感染防止の観点から、参加者の公募は行わず、中学校、認定NPO法人シーズネット、当センターの活動発表と発表者によるパネルディスカッションを行いました。



[会場の様子]



[パネルディスカッションの様子]

当センターからは、「札幌水源の森づくり」と題して、新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催となった今年度の取り組みを紹介しました。



認定NPO法人シーズネットからは、「森林再生 シーズネット」と題して、野幌森林公園において取り組んできた森林再生活動を紹介します。

定山溪中学校からは、「Keep the forest」と題して、今年度の「夢の森」における活動内容等を報告しました。



パネルディスカッションは「もりで観察、学ぶ、育てる、教える」をテーマにして、パネラーの皆さんで意見交換を行いました。



## 野幌国有林での取り組み

### 野幌森林公園における野幌森林再生プロジェクト

平成16年9月の台風18号により、被害を受けた野幌の森林を「100年前の原始性が感じられる自然林」を目指した森林づくり「野幌森林再生プロジェクト」を策定し、平成17年度から各種取り組みを実施しています。ここでは、野幌の豊かな自然のすばらしさ、森林に関する理解の醸成等、NPO団体等と協働による森林づくりに取り組んでいます。



[平成16年9月に発生した台風18号の被害直後]

また、本プロジェクトのほか、平成30年9月に発生した台風20号による風倒被害箇所の一部を利用して、新たな森林再生に向けた取り組みを今年度からスタートしました。



[平成30年台風直後の被害状況]



[風倒木の処理後の状況] (R4. 5. 31ドローンで撮影)

### 団体型の森林づくり

石狩森林管理署と「団体型森林づくり」協定を締結しているNPO団体、大学、企業等が風倒被害跡地に植栽し、その後の保育や生長調査等を継続的に取り組んでいます。

併せて、平成30年に発生した台風被害箇所においても同様の協定をNPO団体等と締結し、被害跡地の森林再生に取り組んでいます。

当センターでは、NPO団体等に対し、現地での技術指導等の支援を行っています。

## 野幌森林づくり塾

野幌森林づくり塾は、平成16年の台風被害にあった野幌森林公園の自然再生プロジェクトの一環として、植栽等の森林づくりを体験しながら、森林づくりに関する知識を習得し、将来的には自主的なボランティア活動の展開につながることを期待した取り組みです。

今年度は、19名の応募があり、3回の森林環境教育プログラムを実施しました。

### 令和4年5月26日（木） 第1回「森林づくりを体験しよう！」

平成30年9月に発生した風倒被害箇所で、近くに自生している稚樹を掘採り、植栽を実施しました。

晴天の下での作業となり、参加者みなさん気持ち良い汗を流していました。



〔稚樹の掘採りの様子〕



〔植栽の様子〕

### 令和4年6月23日（木） 第2回「外来種除去！（オオハンゴンソウ）」

北海道ボランティア・レンジャー協議会との協働事業として、特定外来生物であるオオハンゴンソウの除去を参加者30名で実施しました。

小雨が降る天候でしたが、予定していた箇所の除去を完了することができました。



〔オオハンゴンソウの抜き取りの様子〕



〔根の切り取りの様子〕

## 令和4年9月15日（木） 第3回「森林づくりを体験しよう！」

今年度の最終回は、保育作業（枝打ち）と野幌樹木園の散策を実施しました。参加者12名、枝打ちで汗を流してからの昼食の後、明治時代に設置された樹木園に北海道林業の歴史の流れを感じていただきました。



〔枝打ち作業の様子〕



〔野幌樹木園散策の様子〕



〔第1回〕



〔第2回〕



〔第3回〕

## 令和5年2月16日（木） 令和4年度 野幌森林再生活動連絡会

石狩森林管理署と「団体型森林づくり」協定を締結しているNPO団体等、野幌森林公園を管理している北海道博物館、公園内の道有林を管理している空知総合振興局森林室、石狩森林管理署が出席して活動連絡会を北海道森林管理局で開催しました。

事務局より各団体の活動実績及び次年度の活動計画等の報告、出席団体からの情報提供等の後、野幌森クラブから、これまで植栽してきた樹種等の生育状況等の報告がありました。

また、各団体が抱えている悩みや高齢化している中での若年層の加入に向けた取り組みなど、活発な意見が出されました。



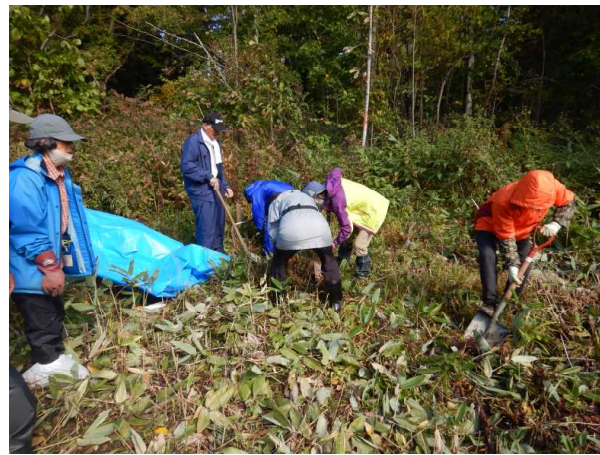
[出席された各構成団体の皆様]

## 新たな森林再生に向けた取り組み

平成30年に発生した野幌森林公園の台風被害跡地の森林再生に向け「社会貢献の森における森林整備活動の協定」に基づき取り組みを進めることとしています。

## 令和4年10月11日（火） 認定NPO法人シーズネット

認定NPO法人シーズネットは、野幌森林公園の台風被害跡地の森林再生に向けた取り組みを毎年実施しており、今回、被害箇所（協定箇所）の一部について植付を行いました。



[植付作業の様子]

## 【取組一覧】

### 1 札幌水源の森づくり

年月日	内 容	参 加 者	場 所
2022/ 7/20	「水源の森」下刈り作業	北方創森塾	定山溪国有林
2022/ 8/27	「札幌水源の森づくり2022」	一般市民	札幌市創成川公園 ・狸2条広場
2022/ 9/29	「水源の森」植栽作業	札幌市、森林研究 ・整備機構、北方 創森塾	定山溪国有林

### 2 地域のもりから学ぶ森林づくり

年月日	内 容	参 加 者	場 所
2022/ 5/12	第1回森林教室 「身近な自然を観察しよう・保 護しよう」	定山溪小学校(5・ 6年生)・中学校	定山溪国有林 (三笠緑地)
2022/ 6/28	第2回森林教室 「子ども樹木博士認定会」	定山溪小学校 5・6年生	定山溪小学校
2022/ 7/14	第3回森林教室 「夢の森」の整備等 下刈り、シカ柵撤去、巣箱設置	定山溪中学校	定山溪国有林
2022/ 9/ 8	第4回森林教室 「夢の森」の整備等 シカ柵撤去、外来種伐採、樹木 の生育調査	定山溪中学校	定山溪国有林

年月日	内 容	参 加 者	場 所
2023/ 2/22	「森づくり活動発表会」	定山溪中学校 認定NPO法人 シーズネット	定山溪中学校

### 3 野幌森林公園における野幌森林再生プロジェクト

年月日	内 容	参 加 者	場 所
2022/ 5/26	野幌森林づくり塾2022 第1回 「森林づくりを体験しよう！」 (稚樹の掘採りと植栽)	塾生：17名	野幌国有林
2022/ 6/23	野幌森林づくり塾2022 第2回 「外来種除去！（オオハンゴンソウ）」	塾生：10名 (総参加者数30名)	野幌国有林
2022/ 9/15	野幌森林づくり塾2022 第3回 「森林づくりを体験しよう！」 (枝打ち、野幌樹木園散策)	塾生：11名	野幌国有林
2023/ 2/16	野幌森林再生活動連絡会	各構成団体等 北海道博物館 北海道空知総合振興局 石狩森林管理署	北海道森林管理局

※ 上記のほか、「団体型森林づくり」として、協力団体による森林づくりが行われています。

## 【インターンシップ受け入れ】

北海道森林管理局では、学生の就業意識を育成するとともに、国有林野事業及び林野行政に対する理解を深めてもらうことを目的として、インターンシップを実施しています。

今年度、8月(8/25~27)に5名、9月(9/13~15)に2名を石狩森林管理署と当センターで受け入れ、署とセンターで行っている幅広い分野での業務体験を実施しています。



〔札幌水源の森づくり2022〕イベント参加の様子



〔業務体験の様子〕

## 【北海道森林管理局との連携】

当センターでは、北海道森林管理局の各種取り組みをサポートしています。

今年度は、国有林野の管理経営に役立てることを目的とした国有林モニター会議、国際協力機構（JICA）を通じた森林・林業分野の技術協力プロジェクト、札幌市立平岡南小学校での出張授業等の支援を行いました。



〔国有林モニター会議の様子〕  
平成30年に発生した風倒被害箇所



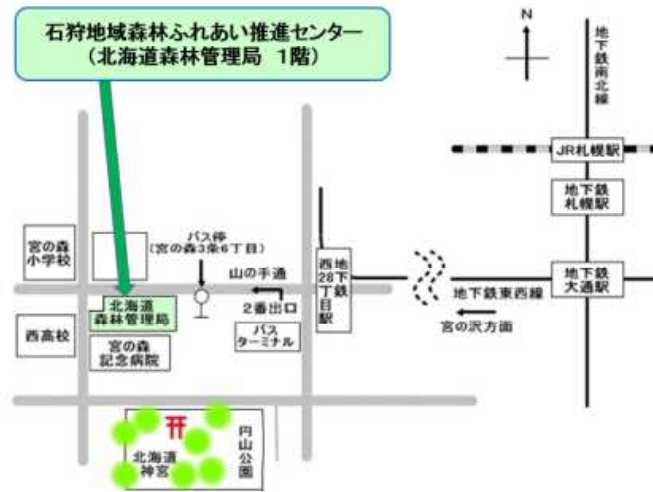
〔国際協力機構（JICA）の研修の様子〕  
カミネッコン苗木作りと植栽



〔出張授業の様子〕  
高性能林業機械動画の説明

---

## 案内図



---

お問い合わせはこちらまで

林野庁 北海道森林管理局 石狩地域森林ふれあい推進センター  
064-8537 札幌市中央区宮の森3条7丁目70番  
TEL 011-622-5114  
ホームページ [http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/isikari\\_fc/](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/isikari_fc/)  
E-mail [h\\_ishikari\\_f@maff.go.jp](mailto:h_ishikari_f@maff.go.jp)